2025 年度 一橋大学サマースクール等留学制度

学生募集要項

社会のグローバル化に伴い、世界の様々な国や地域の人々と相互に理解し、尊重し、協働することがますます求められるようになっていきます。一橋大学では、そのような人材を輩出するための一環として、さまざまな留学プログラムを設定し、意欲ある学生のサポート体制充実を図っています。

一橋大学サマースクール等留学制度は、夏学期及び夏季休業期間等を活用して、海外の大学で2週間～2か月程度開講されるサマースクールに参加し、「英語で専門科目を学ぶ」プログラムです。派遣先大学は主として本学の協定校で、海外語学研修と海外派遣留学との中間に位置付けられます。

本留学制度での留学を希望する学生を下記により募集しますので、希望者はこの募集要項をよく読み、応募してください。

記

1. 応募資格

次の条件を全て満たしている者。以下の応募資格をすべて満たしていない場合、応募を受け付けない。

- (1) 2025年4月1日時点において学部2年次～4年次の正規課程に在籍している者。
- (2) 派遣先大学が定める要件（例：TOEFL-iBT等の語学スコア）を満たしている者。「別表1 派遣先大学募集要件一覧」を合わせて参照のこと。また、派遣先大学が語学要件を定めている場合、TOEFL-iBTおよびIELTS等のスコアは、原則として派遣先大学に対する出願の日から遡って2年以内に取得した正規スコアに限る。本学で実施しているTOEFL-ITP試験のスコアは、原則として派遣先大学の定める要件外であり、用いることはできない。（ただし、応募時に要件を満たすスコアを持っていない場合、指定された日までに正規スコアを提出することを条件にTOEFL-ITPのスコアをもって申請し、学内審査及び選考を受けることができる。）
- (3) 高い意識を持って、派遣先大学で専門教育科目の単位修得を目指す者。
※派遣先大学の提示する科目を1科目以上履修すること。（授業時間数等に関わらず、派遣先大学が定める1科目は1科目とみなす。）
- (4) 本学指定の日時に開催されるオリエンテーション等へ出席ができる者。
- (5) 原則として本学主催の2025年度健康診断を受診、もしくは外部医療機関における健康診断を受診の結果、心身ともに海外生活をするうえで問題がないと判断された者、かつ自らの責任で健康管理が行える者（持病やアレルギー等を有する者は、かかりつけの医師等の了解を得ていること。）
- (6) 海外留学期間中の不慮の事故等に備え、本学の指定する基準以上の海外旅行傷害保険に加入する者。
- (7) 本学が定める海外危機管理サービスに加入する者。
- (8) 留学先国における日常的なリスクに対応するために、現地で利用可能な携帯電話を確保でき、本学にその番号を届け出ること同意する者。
- (9) 派遣先国・大学が新型コロナ陰性証明書やワクチン接種証明書等の提出を求める場合は、それを提出できる者。

2. 派遣先大学及び派遣期間（予定）

- (1) 詳細は「別表1 派遣先大学募集要件一覧」及び「別表2 派遣先大学のウェブサイト」を参照のこと。
- (2) 派遣期間及び渡航期間は、原則として夏学期及び夏季休業期間中とする。

3. 所要経費等

- (1) 授業料、宿泊費等：「サマースクール等留学制度 2025 派遣先大学 プログラム概要」を参照のこと。
- (2) 渡航費用等
- (3) 現地での生計費・交通費等
- (4) その他の費用：以下に示す①～③の項目については、本学の定める海外渡航の条件として、必ず加入手続きを行うこと。加入手続きを行わない場合、本留学制度への参加を認めないことがある。また、④については航空会社や関係機関等の定める費用を支払うこと。

① 海外旅行傷害保険料

*本学の指定する最低限基準（傷害死亡・傷害後遺障害・疾病死亡は参考基準。治療・救援費用・賠償責任は必須基準。）

傷害死亡	3,000 万円	傷害後遺障害	3,000 万円
疾病死亡	1,000 万円	治療・救援費用	1 億円
個人賠償責任	1 億円		

- ② 海外で利用可能な携帯電話の回線開設費用並びに本人が使用した通話料等。
- ③ 本学が定める海外危機管理サービス料（派遣期間により 3,000～10,000 円が別途必要となる）
- ④ 車いす等を必要とする参加学生に係る特別なサポートに起因する支出

4. 奨学金支援

本学では、サマースクール等留学制度の参加学生に対して、参加学生の経済的負担を軽減することを目的として、各種奨学金制度を設けている。

サマースクール等留学制度への参加を予定している学生は、以下に定める奨学金種別に応じて、各奨学金に申請することができる。支援を希望する学生は下表を参照し、それぞれの支援内容等を十分に確認の上、所定の手続きにしたがって申請を行うこと。

(1) 各種奨学金制度

奨学金種別	対象者	申請方法・支援内容等
ア 一橋大学基金サマースクール奨学金	本サマースクール等留学制度の参加者全員	・本奨学金の受給を希望する者は、応募に際して、本奨学金支援希望欄にチェック☑の上、申請すること。
		・派遣先大学に応じて、プログラム参加費用の約20%の額を渡航費等として支援する。
イ 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣) ※現在、JASSOへ申請中のため、支給されない場合がある	本サマースクール等留学制度参加者のうち、日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者。 ※派遣期間が31日以上以上の学生に限る。詳細は応募時に教務課留学支援係短期留学担当確認のこと。	・本奨学金の受給を希望する者は、応募に際して、本奨学金支援希望欄にチェック☑の上、申請すること。
		・本奨学金は、本制度の参加学生であり、かつ経済的理由により自費のみでの当該制度への参加が困難と認められた者のうち、予算の範囲内で、学業成績等の上位者から優先的に支給する。全員が受給できるとは限らない。
		派遣先地域・都市、および現地プログラム参加期間に応じた奨学金額を、一橋大学基金サマースクール奨学金に加えて支給する。詳細は後掲の別表3を参照のこと。
		・本奨学金受給者は、JASSOが別に指定する留学報告書を提出しなければならない。

※日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)に関する詳細は、以下を参照すること。

「海外留学支援制度(協定派遣)」※2025年度は未公開

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html

※プログラム参加費用(大学基金奨学金の算定対象)とは、出願費、入学科・授業料、宿泊費(私的な滞在の分を除く)、航空運賃、空港諸税、空港施設使用料、燃油サーチャージ、航空保険料、送迎費用、査証料等をいう。海外危機管理サービス料、海外旅行傷害保険料、携帯電話レンタル料・通信料・通学費用等は含まない。

(2) 注意事項

- ① これらの奨学金の支給時期は原則として留学開始後を予定していることから、プログラム参加にかかる費用の留学開始前の支払いについては支障のないよう準備をすること。
- ② これらの奨学金の額を超えて必要とする金額については、自己責任において支弁すること。
- ③ 次の各号に該当すると認められた場合には、奨学金の支給を中止または返還を命ずることがある。本学より奨学金の返還命令を受けた者は、遅滞なく本学へ奨学金を戻入すること。
 - 一. 休学、退学または除籍になったとき
 - 二. 留学を取りやめたとき。または本学より留学の中止・帰国命令を受けたとき
 - 三. 学業成績または素行が不良と認められたとき
 - 四. 留学中の行為により、停学、その他の処分を受けたとき
 - 五. その他、本学が定めるアンケート・報告書の提出がなされない場合等、「サマースクール等留学制度に関する誓約書」及び「飲酒及び薬物に関する誓約書」の事項に違反する場合や、申請書類等の記載事項に虚偽が発見された場合等、奨学生として適当でない事実があったとき。
- ④ 他団体等から奨学金を受給している場合は、当該奨学金支給団体に、これらの奨学金との併給が許可されていることを確認すること。
- ⑤ これらの奨学金の支援に加えて、学内外の他の奨学金プログラムから支援を受け、かつ支援内容が重複する場合には、必要に応じて、奨学金支給額を調整することがある。

5. 募集期間及び応募方法

- (1) 募集期間：2024年12月6日（金）10：00～2025年3月7日（金）17：00
- (2) 応募方法：希望派遣先への出願可否について、教務課留学支援係（短期留学担当）が応募書類に基づいて審査を行う。応募者は以下の①と②の両方を、上記期間内に行うこと。

① manaba による申請

manaba コース一覧より、「2025 サマースクール等留学制度 応募」を選び、アンケートタブに掲載されている「応募申請フォーム」に必要な事項を漏れなく入力、提出する。その際、manaba 応募ページに掲載されている「個人情報収集同意書」の内容を確認し、「同意の上で申し込む」にチェック☑すること。「同意」の意思がない場合は応募を認めない。

② 応募書類（紙媒体）提出

以下の応募書類を、教務課留学支援係（短期留学担当）窓口へ提出すること。郵送の場合は、3月7日（金）必着とする。

応募書類		摘 要
1	語学能力を証明する書類 ※応募申請時に要件を満たすスコアを持っていない場合、TOEFL-ITP のスコアによる申請も可とする。この場合、希望する派遣先大学の出願締切日までに要件を満たす正規スコアを提出することを条件とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・「別表1 派遣先大学募集要件一覧」に記載された語学要件を満たすことを証明する書類（スコア証明書等）のコピー1通を提出すること。 ・原則として派遣先大学への出願日から遡って2年以内に取得したスコア証明書であること。 ・証明書のコピーを提出できない場合は、語学能力試験結果照会が可能なウェブページのコピーを提出すること。この場合、当該ページへのログインに必要なID等を提示すること。（後掲チェックリストに記入欄あり） ※「希望派遣先大学への応募手続き」の際に提出を求められる場合があるので、早めに準備しておくこと。
2	成績証明書（和文）	<ul style="list-style-type: none"> ・入学以降の成績証明書（2024年度夏学期までの成績を含む） ・西本館1階エントランスにある証明書自動発行機で発行し、提出すること。
3	一橋大学サマースクール等留学制度に関する誓約書	所定様式（manabaよりダウンロード可）
4	飲酒及び薬物に関する誓約書	
5	提出書類等チェックリスト	

【提出先】 〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地
 国立大学法人一橋大学 学務部 教務課留学支援係（短期留学担当）

※郵送の場合、封筒おもて面左下に「サマースクール等留学制度 出願書類在中」と朱書きすること。

6. 結果発表と派遣先大学への出願

- (1) **結果発表：2025年3月12日（水）11時00分（予定）**
manaba上に、派遣先大学名と学籍番号を掲載する。
- (2) **希望派遣先大学への出願（アプリケーション）：期間は各派遣先の定めによる**
上記(1)の結果発表を受けて、応募者各自が希望派遣先大学に対してサマースクール出願手続き（アプリケーション）及び、滞在先宿舍の手配や履修手続き等の諸手続きをすみやかに開始し、完了すること。詳細は別表2の各派遣先大学ウェブサイトを参照のこと。

※アメリカの大学を希望する場合、有効なパスポートに加えて、留学査証取得のために「英文残高証明書」が必要になる。査証手続きには時間がかかることから、結果発表後、提出できるよう準備しておくこと。
なお、英文残高証明書を取得する時期については、各派遣先大学で有効期限が定められている場合があるため、ウェブサイト等で確認すること。

※フライト予約や査証取得手続き等は、4月初旬に開催する採用者オリエンテーション以降に、順次進めていく予定。

※派遣先大学が開講するサマースクール等は、派遣先校の定めによる定員枠等の事情により受入れが認められない場合があることに留意すること。

7. 単位互換について

- (1) 派遣留学生の身分を持ち、海外の大学で修得した授業科目については、単位互換申請を行うことができる。単位互換を希望する学生は、出発前に予め教務課留学支援係（短期留学担当）に必要な書類を確認しておくこと。また、派遣先大学での在籍期間終了後は、派遣先大学のアカウントは使用できなくなるため、単位互換申請にあたり必要となるシラバス・時間割・学年暦等は、必ず派遣先での在籍期間中に入手・保管しておくこと。
- (2) 単位互換の申請にあたっては「単位互換願」及び「単位互換認定願 別紙2」（ともに様式はmanabaよりダウンロード可）、「単位互換認定願 別紙1」を作成のうえ、必要書類を添付して教務課留学支援係（短期留学担当）に提出すること。なお、単位互換手続きは、派遣期間終了後すみやかに行うこと。
- (3) 単位互換申請から結果通知まで、通常少なくとも3~4か月程度を要することに留意すること。
- (4) 商学部で「前期ゼミナールⅠ」「前期ゼミナールⅡ」の「単位振替認定」を希望する学生は、前期ゼミナール指導教員に予め相談の上、別途「海外短期研修等参加願」の提出が必要となる。
詳細は教務課留学支援係（短期留学担当）へ確認すること。

8. 注意事項

- (1) 本留学制度に採用された者は学修に専念すること。
派遣先大学においては、単位互換認定希望の有無にかかわらず、単位互換認定の対象となる科目を最低限1科目は履修すること。単位認定されない Non-credit bearing program や本学のクラス制外国語（初級）と同じ外国語の初級レベルの科目、オンラインコースのみの履修の場合、留学許可は下りません。また、これらの科目は奨学金支給象の対象となりません。
- (2) 本学の諸規則等を遵守し、以下の義務を履行すること。
 - ① 本留学制度を利用して留学している期間中、参加学生は「派遣留学生」身分として本学に在籍しているため、本学の授業料も納付しなければならない。なお、休学したうえで、サマースクール等留学制度の利用を希望することはできない。
 - ② 派遣留学期間中は、学部履修規則第13条第1項に規定する主ゼミナールおよび別に定める場合を

除き、本学の授業科目を履修することはできない。

- ③ 本学指定の日時に開講される、渡航・留学ビザ等の事務手続き及び危機管理に関するオリエンテーションに出席しなければならない。派遣先大学によってはオリエンテーションが増える場合もあるのであらかじめ留意すること。オリエンテーションの日程は追って発表する。
- ④ 本学主催の2025年度健康診断を受診しなければならない。健康診断に関する詳細は本学保健センターに問い合わせること。やむを得ない事情により大学の健康診断を受診できない場合は、すみやかに外部医療機関で健康診断を受診し、その結果を教務課に提出すること。なお、外部医療機関における健康診断には別途費用が生じるが、当該費用は受診する学生の自己負担となる。
- ⑤ 本学の定める報告書類等を提出しなければならない。
- ⑥ 制度の改善に向けたアンケート調査に協力しなければならない。
- ⑦ 本プログラム参加にあたり、緊急時の連絡先となることも考慮し、家族等へ周知しておくこと。
- (3) 本留学制度への採用（派遣留学内定）は、派遣先大学において希望するプログラム及び科目の履修を担保するものではない。別表2の派遣先大学のウェブサイト参照し、参加申込み及び履修登録の準備を予め行うこと。
- (4) 派遣先大学が必要とする各種手続き、査証申請等の渡航のために必要な手続き及び本学所定の手続き等については、本人の責任により行うこと。
- (5) 派遣決定の通知を受けた後の参加取りやめは、本学と派遣先教育機関との良好な関係性を保ち、参加を希望する学生の機会損失を最小限にする等の理由から、原則として認めない。 家庭の経済事情の急変など、やむを得ない理由により取り止める場合でも、プログラム参加費用のキャンセル料が発生した場合は、派遣先大学及び航空会社等が定める規定のキャンセル料（手数料を含む）を支払うこと。
- (6) 派遣先国・地域の法令及び派遣先大学の規則を遵守すること。ただし、飲酒・喫煙・賭博行為（カジノ等）については、派遣先国・地域の制限年齢が日本より低い場合は日本の規則を、日本より高い場合は派遣先国・地域の規則を遵守すること。
- (7) 大麻等の薬物所持・譲受・売買等は派遣先国・地域の法令上合法であったとしても、日本の法令では違法となり、処罰の対象となります。
- (8) 本学は、以下の①または②のいずれかに該当する場合には、留学を中止させ、自己負担により帰国を命じることがある。
 - ① 天災地変、暴動の発生等、留学先の環境が著しく悪化し、本学が留学期間の満了を待たずに帰国することが妥当であると判断した場合
 - ② 滞在中に、本学もしくは派遣先大学から本プログラムの参加者として不適格と判断された場合
- (9) 本学は、参加学生が前項②による帰国命令を受けた場合、自己都合により留学期間の満了を待たずに帰国する場合、及び本学が定めた報告書、アンケート等の提出がなされない場合、奨学金支給の取り消し、または既に支給した奨学金の全部もしくは一部の返還を命じることがある。
- (10) 本学は、参加学生が被った人的もしくは物的損害、または参加学生が与えた人的もしくは物的損害が次の①～⑥のいずれかにあたる場合は、その賠償責任を負わない。
 - ① 天災地変、火災、政府・官公署や公共団体の命令・指示、戦争、暴動、テロ、ストライキ、ハイジャック、航空機事故、交通事故、海難、犯罪、盗難、感染症流行、隔離、税関規則、運輸機関等の突然のスケジュール変更、その他の不可抗力により生じた損害
 - ② 参加学生による法令または公序良俗に反する行為により生じた損害
 - ③ 参加学生による故意または過失により生じた損害
 - ④ 本制度の趣旨・目的から逸脱した行為により生じた損害
 - ⑤ 派遣先大学が提供する所定のカリキュラム以外の行為により生じた損害
 - ⑥ 参加学生の個人的問題から生じた損害

9. 実施可否判断

2025年3月12日（水）時点において、派遣先国の所在地域における外務省発出の治安にかかわる「危険情報」ならびに「感染症危険情報」のレベルにより、以下の要件をすべて満たすことを条件として、渡航を可能とする。

- 「危険情報」の危険レベルが1以下であること。
- 「感染症危険情報」
 - (1) 派遣先の国・地域の「感染症危険情報」の危険レベルが1以下であること。
 - (2) 危険レベルが2の場合、感染症危険情報が発出された原因となるウイルスのワクチン接種が完了していること。
 - (3) 派遣先国・地域における入国制限の措置が解除されていること。
 - (4) 派遣先大学が留学生の受入を許可しており、対面授業が実施されていること
 - (5) 派遣先国・地域や派遣先大学がワクチン接種に関するルールを求めている場合はそのルールに従うこと。
 - (6) 本学が実施する渡航前オリエンテーション（異文化適応・危機管理等）に参加した上で、学生及び家族等が渡航先の国・地域における感染症危のリスクを理解し、学生及び家族等の判断と責任で渡航すること。
 - (7) 本学が指定する海外危機管理サービスに加入すること。

【渡航・留学中止の判断基準】

派遣実施の判断日以降に「危険レベル」および「感染症危険レベル」が引き上げられ、渡航を可能とする条件を満たさなくなった場合および早期の退避が外務省から勧告された場合等においては、渡航・留学を中止し、帰国の指示を出すものとする。

なお、派遣実施の判断日以降に、本学の指示により出発前に渡航を中止する場合、又は留学を中断して帰国する場合に発生する費用について以下のとおり取り扱うこととする。

- (1) 派遣実施の判断日以降に、本学の指示により渡航を中止する場合
現地大学の授業料、宿泊費、査証料については、中止または中断の判断の時期や事由、相手先大学の方針などにより異なることから、ケースバイケースで算出せざるを得ないが、取消に関わる諸費用は参加者負担を原則とする。
- (2) 渡航後に、本学の指示により留学を中断して帰国する場合
上記において渡航の条件としている「学生及び家族等の判断と責任で渡航すること」には、留学が突然中止になった場合に発生する金銭的負担を学生及び家族等が引き受けることを含んでいることから、追加の費用については参加者負担とし、一橋大学基金奨学金の適用対象外とする。

10. 問い合わせ先

教務課留学支援係（短期留学担当）【西本館1階】 e-mail : g-skills.g@ad.hit-u.ac.jp

※メールで問い合わせの際は、必ず本文に「学籍番号と名前」を記入すること。

以上

本募集要項は 2024 年 11 月末日現在の状況に基づき作成されており、治安や感染症等の感染状況により条件の変更、派遣の中止またはオンライン開講となる場合もあります。
 その際は manaba にて改めて発表をするので留意のこと。

出発までのスケジュール

日程	行事	
2024 年 12 月 6 日～	募集説明会(オンライン)	
2024 年 12 月 6 日(金)10 時	応募受付開始 (manaba 及び応募書類提出)	①応募
2025 年 3 月 7 日(金)17 時	応募受付締切	②結果発表 (採用内定)
2025 年 3 月 12 日(水)11 時	実施可否決定および結果発表(採用内定)(manaba)	③派遣先大学への 出願手続き
2025 年 3 月 13 日(木)～ 各派遣先大学が定める期限	各自で派遣先大学の出願手続き(アプリケーション)を完了(ただし、派遣先大学の出願スケジュールによっては結果発表(採用内定)前に手続きを進められる場合がある。)	の順に手続きを進めてください。
2025 年 4 月 9 日(水)10 時	採用者オリエンテーション(参加必須)	査証、航空券購入等の出発前手続き及び奨学金についての説明を行います。
2025 年 5 月中旬(予定)	危機管理オリエンテーション(参加必須)	
2025 年 6 月中旬～(予定)	出発前オリエンテーション(参加必須)	
2025 年 6 月中旬～	各自、出発	

※4 月以降のスケジュール等は確定次第、採用者に別途連絡します。

※やむを得ぬ理由によりオリエンテーションへの参加が難しい場合は、必ず事前に教務課留学支援係(短期留学担当)まで相談すること。

別表1：派遣先大学の主な募集要件一覧（順次 2025 年度の情報に更新。薄グレー字は 2024 年度情報）

※下記以外にも応募要件が課される場合があります。応募する際は、各応募者において最新情報の入手に努めること。**語学要件の指定がない場合でも、授業についていけるだけの英語力（CEFR B2 レベル）は必須であることに留意すること。**

※留学期間にはオリエンテーション、試験日等を含む場合あり。詳細は各校のウェブサイトを確認すること。原則として先着順受付となるため、定員に達し次第受付終了となります。

国名	派遣先大学	実施期間（予定）	出願要件 *IELTSはAcademic Module	派遣先大学 出願期間
アメリカ	University of Pennsylvania Penn Summer Global Institute (PSGI)	2025/7/2- 8/8	TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0	2024/4/1締切
	Stanford University Stanford Summer Session	8-Week program:2025/6/21 - 8/17	TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0 出願時3年以内に取得したスコア コースにより条件あり	2024/11/1 - 2025/5/23
	University of California, Los Angeles UCLA Summer Sessions	Session A 3 Weeks: 2024/6/24 - 7/12 Session A 6 Weeks: 2024/6/24 - 8/2 Session A 8 Weeks: 2024/6/24 - 8/16 Session A 9 Weeks: 2024/6/24 - 8/23 Session A 10 Weeks: 2024/6/24 - 8/30 Session B 3 Weeks: 2024/7/15 - 8/2 Session C 3 Weeks: 2024/8/5 - 8/23 Session C 6 Weeks: 2024/8/5 - 9/13	TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5 または TOEIC 685 出願時2年以内に取得したスコア コースにより条件あり	Session A, B: 2024/2/1 - 5/1 Session C: 2024/2/1 - 6/1
	University of California, Irvine UCI Summer Session	Session I: 2024/6/24 - 8/1 10-week: 2024/6/24 - 8/30 Session II: 2024/8/5 - 9/11	TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5 または TOEIC 685 コースにより条件あり	Session I: 2024/3/1 開始 10-Week: 2024/3/1 開始 Session II: 2024/3/1 開始 定員に達し次第締切
	University of California, Davis UC Davis Summer Sessions	Session I: 2025/6/23 - 8/1 Session II: 2025/8/4 - 9/12 Special Session: 2025/6/13 - 9/12	TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5	Session I: 2025/3/1 - 6/26 Session II: 2025/3/1 - 8/7 Special Session: 2024/3/1 - 8/7
	University of California, Berkeley Berkeley Summer Sessions	Session B 10weeks: 2025/6/9 - 8/15 Session C 8weeks: 2025/6/23 - 8/15 Session D 6weeks: 2025/7/7 - 8/15 Session E 3weeks: 2025/7/28 - 8/15 Session F 3weeks: 2025/7/7 - 7/25	TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 または TOEIC 685 出願時3年以内に取得したスコア コースにより条件あり	Session B 10weeks: 2024/2/15 - 4/24 Session C 8weeks: 2024/2/15 - 5/8 Session D 6weeks: 2024/2/15 - 5/22 Session E 3weeks: 2024/2/15 - 6/12 Session F 3weeks: 2024/2/15 - 5/22
University of California, Santa Barbara UC Santa Barbara Summer Sessions	Session A: 2025/6/23 - 8/2 Session B: 2025/8/4 - 9/13 Session C: 2025/6/23 - 8/30 Session D: 2025/6/23 - 7/12 Session E: 2025/7/14 - 8/2 Session F: 2025/8/4 - 8/23 Session G: 2025/8/25 - 9/13	TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5	Session A: 2024/6/26 Session B: 2024/8/7 Session C: 2024/6/26 Session D: 2024/6/26 Session E: 2024/6/26 Session F: 2024/8/7 Session G: 2024/8/7	
University of California, Riverside UC Riverside Summer Sessions	Session A: 2025/6/23 - 7/26 Session B: 2025/7/28 - 8/30 Session F: 2025/6/23 - 8/30	TOEFL iBT 80以上 コースにより条件あり	Session A: 2025/4/1 - 6/27 Session B: 2025/4/1 - 8/1 Session F: 2025/4/1 - 7/7	
University of California, San Diego UC San Diego Summer Session	Session 1: 2025/6/30 - 8/2 Session 2: 2025/8/4 - 9/6 Special Session: 2025/6/16 - 9/19	TOEFL iBT 83以上 または IELTS 7.0以上 Summer Session受講期間から 2年以内に取得したスコア コースにより条件あり	2023/3 出願開始 2023/4/24 コース登録開始	
カナダ	University of British Columbia, Vancouver Summer Program	June Session: 2025/6/6 - 7/6 July Session: 2025/7/11 - 8/10	指定なし 授業を理解する英語能力が求められる コースにより条件あり	June Session: 2025/2/28 July Session: 2025/4/4

(別表 1 つづき)

国名	派遣先大学	実施期間(予定)	出願要件 *IELTSはAcademic Module	派遣先大学 出願期間
イギリス	London School of Economics and Political Science LSE Summer School	Session One: 2025/6/23 - 7/11 Session Two: 2025/7/14 - 8/1 Session Three: 2025/8/4- 8/22	TOEFL iBT 107(各セクション25) または IELTS 7.0(各セクション7) GPA 3.3以上 コースにより条件あり	2024/11開始 定員に達し次第締切
	University of London SOAS Academic Summer School	Session 1: 2024/6/24 - 7/12 Session 2: 2024/7/15 - 8/2	TOEFL iBT 95 (Writing 23,その他セクション20) または IELTS 6.5 (全セクション6.0)	2023/12 - 2024/5/31
	University of Glasgow International Summer School	2024/6月中旬～8月 コースごとに異なる	IELTS 6.0 (各セクション5.5) TOEFL iBTも可 (ミニマムスコア記載なし) GPA 3.0以上	2024/1開始予定
フランス	Institut d'Etudes Politiques de Paris Sciences Po Summer School	June session: 2024/6/3 - 6/27 July session: 2024/7/1 - 7/23	TOEFL iBT 90 (R+L46, S+W 44) または IELTS 6.5(各セクション5.5) 出願時3年以内に取得したスコア	June session: 2023/12 - 2024/3/13 July session: 2023/12 - 2024/3/27 June&July sessions: 2023/12 - 2024/3/13 定員に達し次第締切
	École des hautes études commerciales de Paris (HEC) HEC Paris Summer School	Session 1: 2025/6/16 - 6/27 Session 2: 2025/6/30 - 7/11	TOEFL, IELTS, TOEICのいずれか ミニマムスコアの記載なし CEFR C1レベル コースにより条件あり	2023/12受付開始 定員に達し次第締切
ドイツ	University of Mannheim, Summer School	Module 1:2025/6/23 - 7/11 Module 2: 2024/7/1- 7/5 Module 3: 2024/7/8 - 7/12	TOEFL, IELTS, TOEICのいずれか ミニマムスコア記載なし 授業・アクティビティを理解する英語能力 が強く求められる	2023/12受付開始 2024/4/30 締切
スペイン	ESADE Business School International Summer Programme	Period 1: 2025/6/16 - 6/27 Period 2:2025/6/30 - 7/11 Period 3:2025/7/14 - 7/25	英語スコア提出必要 試験指定なし・ミニマムスコア記載なし TOEFL iBT 90推奨	June Edition: 2025/5/15締切 July Edition: 2025/5/31締切
イタリア	Università Bocconi Bocconi Summer School	2024/7/1 - 7/19	CEFR B2以上 英語スコアの提出は不要 CEFR B2レベル以上があることを 申告する必要がある	1st round: 2024/1/後半 - 3/12 2nd round: 2024/3/13 - 4/23
オーストリア	Vienna University of Economics and Business (WU) International Summer University (ISU)	July Program: 2025/6/30 - 7/18 August Program: 2025/7/21 - 8/8	TOEFL iBT 85 または IELTS 6.0 Business Administrationを 専攻していること	2025/2/15 - 3/31
デンマーク	Copenhagen Business School CBS Summer University	2-Week Course: 2025/6/23 - 7/4 3-Week Course: 2025/6/23 - 7/10 + Exam 7/11 6-Week Course: 2025/6/23 - 7/25 + Exam 7/28 - 8/1	TOEFL iBT 94 または IELTS 7.0 が強く求められる コースにより条件あり	2025/1/28 - 4/3 交流協定に基づき、 10名まで授業料免除。 宿泊費は自己負担。

(別表1 つづき)

国名	派遣先大学	実施期間(予定)	出願要件 *IELTSはAcademic Module	派遣先大学 出願期間
中国	Peking University Summer School International	Session A: 2024/7/1 - 7/12 Session B: 2024/7/15 - 7/26 Session A&B: 2024/7/1 - 7/26	TOEFL iBT 100またはIELTS 6.0 コースにより条件あり	2024/1/1 - 5/31
	Renmin University of China International Summer School	2024/7/1 - 7/19	指定なし 授業を理解する英語能力が求められる	2024/3/10 - 5/10
香港	The University of Hong Kong HKU Summer Institute (HKUSI)	2024 6/17 - 7/4 2024 6/17 - 7/5 2024/6/24 - 7/19 2024/7/8 - 7/26	TOEFL iBTまたはIELTS Minimum Score 記載なし 受入可否はHKU担当教員がスコアを見 て判断	2024/3/31
	The Chinese University of Hong Kong CUHK International Summer School	2024/6/23 - 7/31 July Session	TOEFL iBT 80以上、またはIELTS 6.0以上	2024/4/30 (July Session)
韓国	Seoul National University International Summer Program (SNU ISP)	2024/6/26 - 7/26	英語スコア提出不要 CEFR B2以上推奨	2024/1/8 - 5/9
シン ガ ポ ー ル	Singapore Management University SMU Global Summer Programme	2024/6/24 - 7/19	TOEFL iBT 90 または IELTS 6.5 出願時2年以内に取得したスコア	2024/1/10 - 4/15
オ ー ス ト ラ リ ア	University of Queensland Queensland in July	2020/6/29 - 7/18 * 2022・2023年は中止	英語スコア提出不要だが TOEFL iBT 87 または IELTS 6.5 が推奨される。	2020/4/30締切

別表2：派遣先大学のウェブサイト

※応募する場合は、各応募者において最新情報の入手に努めること。

派遣先大学名／プログラム名／URL

ペンシルヴァニア大学

University of Pennsylvania, Penn Summer Global Institute (PSGI)

<http://www.sas.upenn.edu/summer/programs/international/PSGI>

スタンフォード大学

Stanford University, Summer Session

<https://summer.stanford.edu/>

カリフォルニア大学ロサンゼルス校

University of California, Los Angeles, UCLA Summer Sessions

<https://summer.ucla.edu/courses/summer-courses/>

カリフォルニア大学アーヴァイン校

University of California, Irvine, UCI Summer Session

<https://summer.uci.edu/>

カリフォルニア大学デーヴィス校

University of California, Davis, UC Davis Summer Sessions

<https://summer-sessions.ucdavis.edu/>

カリフォルニア大学バークレー校

University of California, Berkeley, Berkeley Summer Sessions

<http://summer.berkeley.edu/>

カリフォルニア大学サンタバーバラ校

University of California, Santa Barbara, Summer Sessions

<https://www.summer.ucsb.edu/>

カリフォルニア大学リバーサイド校

University of California, Riverside, Summer Sessions

<https://summer.ucr.edu/>

カリフォルニア大学サンディエゴ校

University of California, San Diego, Summer Session

<https://summersession.ucsd.edu/>

ブリティッシュ・コロンビア大学

University of British Columbia, Vancouver Summer Program

<https://vancouversummerprogram.ubc.ca/>

ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス

London School of Economics and Political Science, LSE Summer School

<http://www.lse.ac.uk/Study-at-LSE/Summer-Schools/Summer-School>

(別表2 続き)

派遣先大学名／プログラム名／URL
ロンドン大学アジア・アフリカ研究院 SOAS Academic Summer School, University of London https://www.soas.ac.uk/study/find-course/academic-summer-school-credit-bearing
グラスゴー大学 University of Glasgow, International Summer School https://www.gla.ac.uk/study/visiting/internationalsummerschool/
パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris, Sciences Po Summer School https://www.sciencespo.fr/summer-school/en/
HEC 経営大学院 École des hautes études commerciales de Paris, HEC Paris Summer School http://www.hec.edu/en/summer-school
ESADE ビジネススクール(ラモン・リュイ大学) ESADE Business School, International Summer Programme http://www.esade.edu/summer-school/eng/international-summer-program
ボッコニーニ大学 Università Bocconi, Bocconi Summer School https://www.unibocconi.eu/wps/wcm/connect/Bocconi/SitoPubblico_EN/Navigation+Tree/Home/Programs/Summer+School/
ウィーン経済大学 Vienna University of Economics and Business, International Summer University (ISU) https://www.wu.ac.at/en/programs/incoming-students/international-summer-university-wu/
コペンハーゲン経済大学 Copenhagen Business School, International Summer University Programme (ISUP) https://www.cbs.dk/en/study/cbs-summer-university
マンハイム大学 University of Mannheim, Summer School https://www.bwl.uni-mannheim.de/en/international/summer-school-short-programs/
北京大学 Peking University Summer School International http://www.oir.pku.edu.cn/summerschool/
中国人民大学 Renmin University of China, International Summer School http://iss.ruc.edu.cn/
香港大学 The University of Hong Kong, HKU Summer Institute http://www.summerinstitute.hku.hk/

(別表2 続き)

派遣先大学名／プログラム名／URL

香港中文大学

The Chinese University of Hong Kong, CUHK International Summer School

<https://www.summer.cuhk.edu.hk/issaugust/>

ソウル大学

Seoul National University, International Summer Institute (SNU ISI)

<https://summer.snu.ac.kr/>

シンガポール経営大学

Singapore Management University, Global Summer Programme

<https://www.smu.edu.sg/global/summer-programme>

クィーンズランド大学

University of Queensland, Queensland in July

<https://bel.uq.edu.au/queensland-in-july>

別表3：日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度(協定派遣)の支給額（2024年度）について

参考		派遣先地域による奨学金月額	
地 区	地域名・都市名	地 区	地域名・都市名
指定都市 奨学金額： 100,000円 ※※	アビジャン アブダビ クウェート サンフランシスコ シンガポール ジッダ ジュネーブ ニューヨーク パリ モスクワ リヤド ロサンゼルス ロンドン ワシントン D.C.	乙地方 奨学金額： 70,000円	指定都市、甲地方、丙地方以外の地域 【主な都市】 ウェリントン クアラルンプール サンクトペテルブルク シドニー ジャカルタ ソウル ソフィア タシケント バンコク プラハ ブダペスト マニラ メルボルン ヤンゴン
甲地方 奨学金額： 80,000円	・北米 ・欧州 ・中近東 (アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、ジョージア、クロアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、北マケドニア、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシアを除く) 【主な都市】 アムステルダム アンカレッジ ウィーン ヴァンクーバー エルサレム コペンハーゲン シアトル シカゴ チューリッヒ トロント ニューオリンズ ハンブルグ フランクフルト ブラッセル ホノルル ボストン マドリード モントリオール ローマ	丙地方 奨学金額： 60,000円	・アジア (インドシナ半島*、インドネシア、大韓民国、東ティモール、フィリピン、ボルネオ、香港を除く) ・中南米 ・アフリカ *インドシナ半島：シンガポール、タイ、ミャンマー、マレーシアを含む 【主な都市】 カイロ ケープタウン サンパウロ 上海 台北 ナイロビ ブエノスアイレス 北京 メキシコシティ リオデジャネイロ リマ

※地区の区分は「国家公務員等の旅費に関する法律」(昭和25年法律第114号)及び「国家公務員等の旅費支給規程」(昭和25年大蔵省令第45号)による。

※※本制度の指定都市について、派遣先大学等の住所表記に指定都市名が含まれる都市に限ることとしますので、ご注意ください。